



Title		
DS41P2_DiSEqC_Switch_Evaluation_Report		
Size	Number	Revision
A4	DS41P2_Monitor_Report	1.0
Date:	2005/09/11	Sheet 1 of 1
File:	C:\Program Files\...\DS41P2_Monitor_Report.SOHDOCBy:	

今回、コンテックさんより D i S E q C スイッチの評価をする機会に恵まれ、かねてから動作が気になっていた G E N I X の G X 4 1 D I と交換することが出来ました。

D S 4 1 P 2 は、今まで使っていたスイッチの約半分の大きさで、コネクタの配列も同じ順番なので簡単に交換することが出来ました。

以前のスイッチの不具合は、D i S E q C モーター ( D G - 1 2 0 ) も同時にコントロールしているため、通常のアンテナから D i S E q C モータ付のアンテナに切り替えようとすると、スイッチが切り替わらなかったり、また切り替わっても指定の衛星の方向に回転しなかったりと、何度もリモコン操作をしていました。

今回の D S 4 1 P 2 に交換してからは 1 回で切り替わるようになりストレスがなくなりました。

なお、参考までに 5 0 系でのスイッチの通過特性を下に示します。ただし、B N C - F の変換コネクタ 2 個の損失を含んでいるので帯域内で 3 ~ 5 d B のロスがあると思われませんが 3 G H z まで使用可能のようです。

使用アンテナが 2 本なのでスイッチのテストのため入力ポートをつなぎ替えて全ポートの評価をしました。

また、傾斜利得アンプも取り外してテストしましたが、動作に影響はありませんでした。このアンプは K u バンドの L N B F の出力レベルがやや低いのでスイッチを使用したときには効果がありました。D i S E q C スイッチの損失が気になる方にはお勧めです。

総合的に、多少の通過ロスはありますが、確実に働く良いダイゼックスイッチだと思います。

CH2 S<sub>21</sub> log MAG 10 dB/ REF 0 dB

2: -7.2822 dB

DS41P2 SAT1-OUT TRANSMISSION LOSS 1 500.000 000 MHz

1: -5.5644 dB  
950 MHz

MARKER 2  
1.5 GHz

3: -8.6959 dB  
2.3 GHz

